

2025 年 9 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、畜産関連が持ち直しており、観光関連は一部でやや持ち直している。一方、消費関連は持ち直しの動きが一服し、投資関連がやや弱含み、生産活動が弱含みつつあり、雇用情勢が弱含んでいる。全体として回復の動きは続いているものの、食料品を中心とした物価上昇や自然災害などの影響で改善傾向がやや弱まりつつあり、今後の動きに十分注意する必要がある。

生産活動は、6 月の鉱工業生産指数がほぼ前年並みとなった。電子部品・デバイス、窯業・土石製品は前年を上回り、食料品、汎用・生産用機械は前年を下回った。

畜産関連では、8 月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢 A5、去勢 A4 はともに前年を上回った。豚肉は前年を下回り、ブロイラーもも肉、むね肉は前年を大幅に上回った。鶏卵相場は前年を大幅に上回った。

個人消費関連は、7 月のドラッグストア販売額は前年を上回り、8 月の軽自動車届出台数はほぼ前年並みとなった。一方で、7 月の家電大型専門店販売額、8 月の乗用車新車登録台数は前年を下回り、7 月の百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額は前年をやや下回った。

観光関連では、8 月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、3 か月ぶりに前年を上回った。種子島・屋久島地区は 3 か月連続で前年を下回り、奄美地区は 2 か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、前年を上回る調査対象施設が一部でみられた。

投資関連では、公共工事請負金額はほぼ前年並みで、民間建築工事費予定額は前年を上回った一方、新設住宅着工戸数は前年を下回った。

雇用情勢は、7月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.07倍となった。

【生産活動】... 弱含みつつある

電子部品関連は、EV向けや5G関連の需要が回復していない。一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きがみられるが、価格競争の激化や買い替えサイクルの長期化などにより、回復の動きは鈍い。

7月の**焼酎生産**は、7か月連続で前年を下回った。芋焼酎がビール、ハイボールなど他の酒類との競争で苦戦しており、出荷量は8か月連続で前年を下回った。

6月の**かつお節生産**は、4か月連続で前年を上回った。

8月の**生コン生産（出荷量）**は、公共工事向けが2か月連続で前年を下回り、民間工事向けは23か月ぶりに前年を上回り、全体では19か月連続で前年を下回った。

8月の**紙パルプ生産**は、2か月連続で前年を下回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年並みとなった。

【畜産関連】... 持ち直し

8月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったが、出荷頭数の減少の影響により価格は前年を上回った。8月の肉用牛（和牛）の**枝肉価格（東京食肉市場）**は去勢A5が5か月連続で前年を上回り、去勢A4が7か月連続で前年を上回った。7月の枝肉生産量は前年をやや上回った。

8月の**豚肉相場（東京食肉市場・上）**は、12.7%減と3か月ぶりに前年を下回った。7月の枝肉生産量は前年を下回った。

8月の**ブロイラー相場（東京地区）**は、もも肉は25.8%増と11か月連続で前年を上回り、むね肉は57.3%増と11か月連続で前年を上回った。8月の処理羽数は前年を上回った。

8月の**鶏卵相場（JA全農・東京M）**は、全国的な鳥インフルエンザの影響により42.9%増と前年を大幅に上回った。7月の**配合飼料価格**は4か月ぶりに前年を下回った。

【消費関連】... 一服

7月の**百貨店・スーパー販売額**は、飲食料品が前年を上回ったものの、衣料品が前年を下回り、全体では前年をやや下回った。

7月の**専門量販店販売額**は、ドラッグストアは前年を上回り、家電大型専門店は前年を下回り、コンビニエンスストアは前年をやや下回った。

足もとでは物価高や猛暑の影響で、一服感がみられる。

8月の**乗用車新車登録台数**は、2か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は19.8%減、小型車が9.9%減となった。8月の**軽自動車届出台数**はほぼ前年並みとなった。

【観光関連】... 一部でやや持ち直し

8月の**主要ホテル・旅館宿泊客数**（鹿児島・霧島・指宿地区）は前年を上回った。関西からの入り込みや団体客が増加した。一方で、自然災害やインバウンドの減少などの影響は続いている。

鹿児島地区は、関西、九州からの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、3か月ぶりに前年を上回った。

霧島地区は、九州からの入り込みや個人客、団体客ともに減少し、4か月連続で前年を下回った。

指宿地区は、個人客が減少し、3か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は3か月連続で前年を下回り、**奄美地区**は2か月連続で前年を下回った。

8月の**主要観光施設入場者数**は、前年を上回る調査対象施設が一部でみられた。

【投資関連】... やや弱含み

8月の**公共工事**は、件数は前年を上回り、請負金額はほぼ前年並みだった。

7月の**民間建築工事着工**は、棟数、床面積、工事費予定額ともに前年を上回った。

7月の**新設住宅着工戸数**は、持家、分譲が前年を上回ったものの、貸家が前年を大幅に下回り、全体では4か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、34.6%減となった。

7月の**主要建設資材卸売業者**の売り上げは、2か月ぶりに前年を上回った。

【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

7月の**輸出額**は、ゴムタイヤ及びチューブが前年を上回ったものの、パルプ及び古紙、食料品及び動物、木材が前年を下回り、全体では61.9%減と2か月ぶりに前年を下回

った。**輸入額**は、穀物及び同調製品、原油及び粗油が前年を下回り、全体で26.4%減と6か月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】... 弱含み

7月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.07倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業、建設業、卸小売、医療・福祉は前年を下回った。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

7月の県内金融機関の貸出金残高は前年を0.6%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

8月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が8件で前年同月（4件）を2か月連続で上回った。また、負債総額は7億14百万円で前年同月（41億35百万円）を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）